

—— 積水ハウス ——

埼玉県で多世代交流型タウン 子育て賃貸は全室満室に

支援賃貸住宅(建設済み)、託児所、戸建分譲住宅(全32区画、11月3日現在で半数以上契約済み、一部入居済み)が建設される。

医療機関が 運営のサ高住

サービス付き高齢者向け賃貸住宅「ハートウィレッジ上尾浅間台」は、医療法人が社団・昌美会が運営する。入居者の必要に応じて訪問診断を行う予定である。介護・看護・医療が三位一体となっており、埼玉県では例のないサービス付き高齢者向け賃貸住宅である。

2014年3月の引き渡しまでに全室満室となっている。

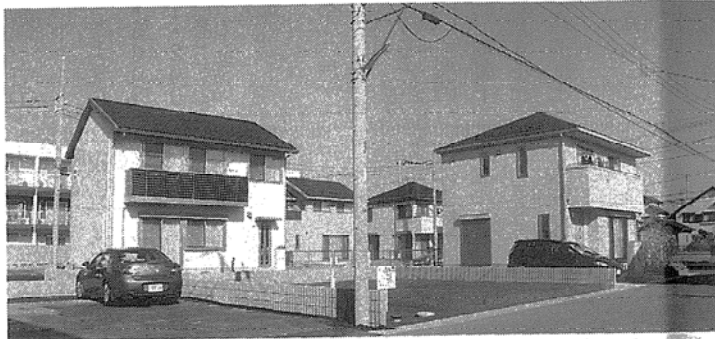
グリーンファースト による戸建分譲住宅

戸建分譲住宅「コモンシティ北上尾」はグリーンファースト(次世代省エネ+太陽光発電システム+省エネ型給湯器(エコジョーズ・エコウィル)を導入している。価格は土地+建物で5000万円~6000万円程度である。

消費増税による反動減の中で順調な販売状況になっている。

積水ハウスは埼玉県上尾市浅間台で、医療・介護・子育て一体型の街づくり「ライフコミュニケーションタウン」の建設を進めている。介護を要する高齢者と子育て世代や子供たちが相互交流をしつつ、医療機関のかかわりのもとで安心して暮らせる、多世代交流型の「ライフコミュニケーションタウン」である。

子育て支援賃貸住宅
子育て支援の賃貸住宅は、レーベンコーポレーションが積水ハウスと連携して、建設・運営している。
1LDK(家賃7万7千円)、2LDK(8万3千円~9万1千円)全24戸、



ライフコミュニケーションタウンの中の戸建分譲エリア

積水ハウスが埼玉県
上尾市で進めているラ

上田知事が視察 世代の交流めざすライフコミュニティタウン

積水ハウス 埼玉県上尾市 で建設

ライフコミュニティタウンを埼玉県の上尾市で進めている積水ハウスが11月13日、上田知事が視察した。

上田知事が視察で興味を示したのは医療・介護・子育て一体型の街づくりだった。

高齢者と若い世代の交流を目指すライフコミュニティタウンは全国的にも例がほとんどない。全国の分譲住宅をみると、一つの世代に焦点を合わせた分譲がほとんどである。

積水ハウスがライフ

ライフコミュニティタウンに、サービス付き高齢者向け賃貸住宅、子育て支援賃貸住宅、託児所、戸建分譲住宅が建設される(一部は建設済みである)。これにより、複数の世代が混在して居住するタウンを形成する。(2面詳細)



(左より)埼玉県の上田清司知事、積水ハウス埼玉営業本部の新井富士夫営業本部長